

富士電機エフテック株式会社

技能五輪 ニュース

第3号

発行日:2011/1/7

FHC白倉副社長がご来場されました!!

12月17日、FHC白倉副社長がエフテック(吹上事業所)へ ご来場されました。技能五輪訓練ご視察時、「これから私たち は日本の富士電機から世界の富士電機を目指していく」「世界 に通用する商品を供給するためには、ベースとなる強いもの つくりが不可欠」「非常に高いレベルを目指した技能五輪は挑 戦者のスキル向上だけでなく、支え・見守り・関わる方々へ多 くの刺激を与え、会社としての技能・技術強化へ大きく貢献す る」と激励のお言葉を頂きました。

また、「技能万輪の取組は短期的なものではなく、優れた技 能技術を継承できる体制の整備としての意義もある。長期的 な視点での指導者育成なども併せ推進して欲しい」との会社と しての技能技術に対する強い思いに触れ、新年に向けて心新



◆ご視察中の白倉副社長

新年を迎えて『決意』と今後の取組み!!

【太田選手】

昨年9月に技能五輪に挑戦できる事が決まり、訓練を開始して3ヶ月が経ちました。その間にたくさんの事 を学び技術を身につけてきましたが、とても大切だと思ったのは基礎練習です。基礎練習は全ての課題に直 結・反映するという事を実感しました。その事を踏まえ、6月の**予選で満点を取って埼玉県代表となり全国** 大会への出場権を取得、12月開催予定の全国大会では制限時間内に課題を完成させて180点以上の作品を **仕上げる事を今年の目標とします。**残り11ヶ月という短い期間の中で自分一人の力で目標を達成するのは決 して簡単ではありません。指導員の言葉を信じ、技能を盗み、心身共に成長し、目標に向かって努力しま す。応援していただいている皆さんの為にも良い結果を残せるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願

◎技能五輪強化訓練のねらい



◎競技に必要なこと

【中山指導員】

"目標が高いほど、基本が大切"

①精度と時間、②それを実現する要素技能

③ 厳しさの中で妥協しない精神を育てる。

◎選手に求められること

秀でた技能の修得、それを有効に生かせる明解な頭脳、 駆使できる強固な体力と精神力

② 技能習得過程で「モノ作り」の考え方を知る。

21世紀の商品つくりを支え、職場の『核』となる人を育てる" ① 全国大会を勝ち抜いて達成感を味わう「メダル」を取る。

◎技能五輪の取組みに求められること

◆決意新たな太田選手

「人並みの努力では、人並みのもの。**素晴らしいものだと言わせる陰には、何十倍もの努力**が必要」 …手の感触だけで百分の一ミリの段差が分かる。機械の音を聞いただけで加工している量を知る。 『至高の一流』への近道は無い。